市民活動情報

市民活動支援センター
愛称 はんだまちづくりひろば

市民活動・ボランティア活動に関する相談窓口
✉ machihiro@city.handa.lg.jp
☎32-3440

相談窓口	開所時間	休館日
市民交流センター（クラシティ3階）	月曜日～土曜日 9時～17時15分	毎月第4水曜日（祝日の場合はその翌日） 年末年始 12月29日～1月4日

“地域とつながる”～次代を担う若者による多彩な活動～

市内で活躍する市民活動団体や学校などが日頃の活動を紹介し、交流を通じて新たなつながりを生み出す「まちづくり協働フェスタ」を9月12日（土）に開催しました。
中学生や高校生、大学生も参加し、未来のまちづくりにつながる若者の視点やアイデアを活かした活動を発信してくれた取組の一部を紹介します。

半田の魅力を見つけ、企画・発信!

【半田商業高校】

蜂蜜の商品開発や、生徒が企画・運営する模擬結婚式、歴史的建物の研究など、地域と連携して取り組む様々な活動をパネルで展示しました。
半田の魅力や課題に目を向け、自分たちで考え、企画し、行動する生徒たちの活動が紹介されました。



緑と笑顔を地域へつなぐ

【半田農業高校】

生徒が自分たちで育てた植物（サンスベリア）の苗を【半田市民憲章実践協議会】と一緒に来場者へ配布しました。受け取った苗を家庭で育ててもらうことで、高校生や市民活動団体の想いが地域につながり、まちに緑と笑顔を広げる取組となりました。



学生のアイデアで、まちの未来に挑戦!

【大学生チーム「こえ」】【半田高校付属中学校マイクラチーム】

［はんだのたね］が取り組む『マチプロ move on!』に参加する2つのチームが、自ら考え、地域と関わりながら、課題の解決や魅力の創出に挑戦する活動を紹介しました。



愛知学院大学の学生チーム「こえ」は、さつまいもを活用した活動に取り組んでいます。かわいらしい農家姿で参加し、さつまいものツルに見立てたくじ引きや、好きなさつまいも料理のアンケートを実施。来場者との交流を楽しみながら活動をPRしました。
「学生最後にやりたいことを実現したい」という2人の思いに、来場者からは「行動することをためらわず、何にでもチャレンジしてほしい」と応援の声が寄せられました。



半田高校附属中学校のマイクラチームは、半田市について調査し、マインクラフト（仮想空間でブロックを使い自由に建物を作るゲーム）で「30年後の半田」を制作。作品には、風景を楽しむためにあえてゆっくり走る「キツネレンタカー」やドローン技術を活用した農業、まちの臭いを解決する「臭い除去タワー」など地域の魅力や課題に目を向けた独自のアイデアが盛り込まれています。
当日は、制作した作品について発表し、来場者に体験してもらいました。